

## 食は沖縄を救う Part 3 ～沖縄大学が管理栄養士を養成する意味～

- 【日 時】 2018 年 6 月 30 日(土) 14:00～17:00  
【会 場】 沖縄大学アネックス共創館  
【登壇者】 田仲秀明(医療法人秀明会 田仲医院院長)  
新城澄枝(沖縄大学 事務局参与)  
新垣慶子(前とよみ生協病院栄養管理室 室長)  
我那覇ゆりか(宮古島市立平良学校給食調理場/  
西辺小学校 沖縄県学校栄養職員)  
宮良恵美(琉球大学医学部保健学科 助教/  
臨床検査技師/農学博士)  
山代寛(沖縄大学 副学長)
- 【聴講料】 無料  
【参加人数】 61 名  
【参加者内訳】 一般 38 名、地域住民 1 名、本学同窓会 0 名、  
本学後援会 1 名、沖大生 5 名、学生 11 名、  
本学教職員 5 名

### ■感想（漢字表現等は原文のまま。）

1. 管理栄養士の役割の幅広さを知ることができました。中でも食と健康に関するエビデンスづくりは、これから大切な仕事だと思います。食情報が多いうちで期待しています。大学課程新設、沖縄の食で県民が健康になること大切な目標だと思います。頑張ってください。(40 代会社員)
2. 今回の講座を受けて、管理栄養士という仕事のやりがいを、それぞれのお話の中で知ることができました。また、病院だけではなく管理栄養士の働く場所はさまざまということも理解できました。今日の講座の内容で知ることができたことをこれから取り入れていきたいです。沖縄で唯一の学科ができ、郷土料理なども学べるということでもとても興味を持ちました。これから頑張って沖縄大学に入学して、4 年間しっかり勉強し知識をつけて管理栄養士になりたいです。(10 代学生)
3. 今回の講座を受けて、管理栄養士の大まかな仕事があったし、人のためにやるというやりがいのある仕事だと知りました。そして、沖縄大学は県内唯一の管理栄養士養成学校で沖縄県の食文化も学べるという、とてもいい大学だと思いました。今日、講座をしてくれた先生方とも、一緒に研究をして沖縄大学で管理栄養士になりたいと思いました。今日は本当にありがとうございました。(10 代学生)

4. 玄米の良さを再認識できました。沖大の管理栄養士課程の設置に至るまでの流れとこれからの展望を知ることができました。4人の先生方から、それぞれの栄養に関わる仕事の重要性和やりがいを感じることができました。(50代非常勤講師)
5. 今日の講座を聞いて、ますます沖縄大学に行きたいと思いました。山代寛さんの「沖縄でなぜ管理栄養士養成が必要なのか」という話は、私は沖縄大学の管理栄養学科に対して疑問に思った事がいくつかあったのですが、その疑問をスライドにそって細かく説明してくれてとても嬉しかったです。県内初の管理栄養学科なので、倍率が高くなると思うので合格できるように、頑張りたいと思います。(10代学生)
6. 栄養士と管理栄養士の相違しているとわかりませんでした。大きな企業勤務か小さな職場の違いぐらいに思っていました。(70代以上)
7. 栄養士としての仕事が具体的にあり、とても分かりやすかったです。玄米についても、家に帰ってさっそく旦那様へ作ってあげたいと思いました。(最近メタボ気味なので…) (40代公務員)
8. 地域に関わる仕事をしています。地域住民は健康に関しての関心が高く、健康になる食事について学びたいと思っている方が多くいます。今後、需要がどんどん高まってくると思う管理栄養士について学ぶことができ良かったです。高齢化社会が進む中で、栄養に関しての関心は高まる一方なので、更に学ぶことができればと思います。(20代会社員)
9. 私は行政で管理栄養士として勤務しています。私は県外の大学へ行き免許を取得しましたが、沖縄でも管理栄養士養成校ができると知り、とても嬉しく思い、またなぜ沖縄に管理栄養士養成校が必要かという講座内容に興味があり受講しました。副学長や各専門の管理栄養士の仕事の話はとても分かりやすく、これから栄養士を目指している人にもぜひ聞いてほしい内容でした。田仲先生の話しもとても為になり、私も実践していこうと思いました。(20代会社員)
10. 県立高校の管理職です。数年前、教育委員会在職中に県議会で栄養士養成課程設置の要請がありました。県にとっても教育課程を整備することは念願だと思います。調理科に7年間勤務した際、1学年数名が県外の栄養士養成課程へ進学しましたが、学費・生活費が約800万円4年間かかる計算でした。名桜大学に設置される計画が出た時、嬉しく思いましたが計画が推

進されなかったことは残念でした。今回は貴大学でぜひ実現してほしいと願っています。(50代学校関係者)

11. 管理栄養士・栄養士の役割りについて具体的な話で、とても良く理解出来ました。メタボリックシンドローム者数が多い沖縄県民の栄養管理に対する危機感がつのる昨今、沖縄大学の管理栄養士の養成により、健康長寿社会の復活を期待します。(50代公務員)
12. 私は管理栄養士志望で、偶然新聞で本日の講演会の事を知り、参加させていただきました。沖縄大学のかかげるアドミッションポリシーやディプロマポリシーだけではなく、玄米食のメリットや栄養士と管理栄養士の違い、現在の沖縄県でいかに栄養学が重視されているのかを知ることができました。本日の講演会を通し、より食や健康、管理栄養士という職業に興味が湧きました。(10代学生)
13. 今回の講演会で、栄養士と管理栄養士についての興味、関心、知識が高まりました。栄養士・管理栄養士を必要としている沖縄県で、沖縄の食、健康に関わる事はものすごく魅力的な職業だと思いました。食材の特徴や学校での栄養に関わる仕事など普段聞くことのできない話が聴けて良かったです。(10代学生)
14. 自分が学びたい事や興味があることを栄養学部で学びたいと思いました。詳しいお仕事内容や研究とか知れたのでいい機会でした。栄養学が以外に食物研究とかかっこいい事をしていたので、興味を持ちました。(10代学生)
15. 沖縄で管理栄養士課程が出来るということで大変期待しています。(20代会社員)
16. 沖縄大学に管理栄養学科が設置されることを大変嬉しいと思います。そして大いに期待される専門的知識、沖縄の食文化に意味。頑張っていたきたいと思いますね。(60代沖大教職員)
17. 実際に現場で働いている方々の話を聞くことで、栄養士・管理栄養士の幅の広さを改めて再確認できました。私も管理栄養士として働いているので、これからも広い視野を持って仕事に従事していきたいと思います。(20代)
18. とても分かりやすく、内容を理解することが出来ました。興味のある分野なので、参加できてよかったです。ふりかえりのまとめがある(後ろの絵)のがすごく整理でき理解がふかまりました。(20代学生)

19. 学部設立の為、働いている皆様の生の言葉が聞けて良かったです。分野は全く知らない事でも希望が膨らみ楽しみです。登壇された先生方が着任予定と知り元気になりました。(40代沖大教職員)

20. 沖縄の長寿(県民の健康)の為にも県内で管理栄養士の養成施設ができるといい。(20代会社員)

21. 大変勉強になりました。ありがとうございます。(50代公務員)

■大学の取組等にご意見・ご要望

1. 管理栄養士を沖縄で初めて養成するという事業は、学校の特徴を出して良い事だと思いました。(70代以上)

2. とても良い講座でした。講座の情報を得ることがなかなか難しかったので、広報(チラシ)を宜しくお願いします。(20代会社員)

3. 家庭科教員の約半数は栄養士免許、管理栄養士免許を持っています。栄養教諭以外に教職課程も(通信も含めて)充実させて、将来の選択を広げる養成課程になれば、更に志願を見込めるのではないのでしょうか。(50代学校関係者)

4. 管理栄養学科の設置認可を受け、地域に根ざした管理栄養士の養成について大いに期待しています。(50代公務員)

5. 地域還元として、今回のような土曜教養講座を楽しみにしています。(20代会社員)

6. 県民の生活が豊かになるように、支援することは重要だと思います。(60代沖大教職員)

以上